

後援会だより

※()内はお子さまの名前・学部

2012年度支部総会・父母懇談会総括



後援会会長
渡邊 秀雄
(拓馬/国際文化学部)

今年度の支部総会・父母懇談会は7月1日(日)から始まり8月26日(日)を最後に、猛暑の夏でしたが全国36支部無事終了しました。これもひとえに、増田壽男総長をはじめ、理事・学部長、多くの大学職員の方々のご協力と支部役員の方々のひとよかたならぬご尽力の賜物と、心より感謝申し上げます。
大学職員の方々は新入生父母の集い



宮城県支部



山形県支部



広島県支部

に引き続いての出席で、支部の方々との良好な関係を作っていたいただきました。就職状況はまだまだ厳しく、就職活動の説明に高い関心があり、離れて暮らす子どもを思う親の思いを強く感じました。支部の皆さまと大学関係者が直接交流ができる大変貴重な機会となりました。後援会本部では、皆さまからいただいたご意見なども参考に来年度以降のさらなる充実に向け大学関係者と意見交換をしてみたいと思います。
引き続き後援会活動にご理解ご協力をお願い申し上げます。

青森県支部 2012年度支部総会・父母懇談会報告



支部長
三上 健実
(玲奈/経営学部)

去る7月15日(日)青森市の「ホテル青森」において支部総会・父母懇談会を開催しました。後援会本部からは植草副会長、奥山顧問、前島事務局長、大学からは中村純常務理事、職員2人にご出席いただき、支部総会における5議案を決定、承認および認定いただくことができました。また、中村常務理事による講演会、大学による説明会、懇談会は終始和やかな中で会員の皆さまとの懇談ができたと思っております。最後に後援会の活動および支部活動の様子をプロジェクトで写真紹介し、本会が大学本部や後援会本部からの情報提供の場として、また、本支部の活動役割について少しでもご理解をいただけたのではと思っております。同時に大学として取り組み姿勢も併せてご理解いただけたのではないかと思っています。
社会環境の特に厳しい本県においては、本懇談会の重要性を痛感しています。今後、多くの会員の方々のご参加を期待するところでです。



福井県支部 幸福度No1の福井県



支部長
横山 常一
(智也/経営学部)

7月15日(日)支部総会・父母懇談会を福井市内の「ホテルフジタ」にて開催いたしました。大学からは田中豊デザイン工芸部長、職員2人、後援会から池邊顧問、奈良総務の出席をいただきました。
特に昨秋に坂本句大学院政策創造研究科教授が「幸福度No1の福井県」を発表されたことにより、福井県の教育・住環境・雇用・医療のイメージは大きくアップしました。その土地で成長した子息を大学へ送り出した会として会員皆が誇りに思っております。懇談会ではやはりそんな福井県へのUターン就職を志望する学生父母が多数であり、就職についての質疑が中心となりました。その後の懇談会では終始和やかな雰囲気と会話が盛り上がり、予定より15分オーバーして閉会の運びとなりました。今後とも福井県支部父母懇談会を盛り上げていければと思っておりますので、皆さまのご指導よろしく申し上げます。



鳥取・島根県支部

1人でも多くの方に



支部長
石田 治
(齊/キャリアデザイン学部)

今年で13回目になります鳥取・島根県支部総会を、7月21日(土)米子ワシントンホテルにて、大学から鈴木靖国際文化学部長、職員2人、後援会本部より掛果副会長・戸松総務をお迎えして開催いたしました。

ちょうど隣の会場では結婚披露宴が催されていて、ロビーは華やかな雰囲気包まれ、時折聞こえてくるカラオケや余興の賑やかな音が、逆に総会を和やかに進行させてくれたと思います。

父母懇談会での鈴木国際文化学部長の講演は、とてもわかりやすい資料とユーモア溢れる話し方で、会場は笑いに包まれ、楽しい時間となりました。

懇親会で、ある4年生のご夫妻が「いつも私たちは総会だけ出席して、この4年間は何もお手伝いができなかつた」と言われました。いいえ、ふらつと寄つてもらえるような後援会。それが鳥取・島根県支部なのです。これから1年、よろしく申し上げます。



茨城県支部

支部体制の強化を



支部長
佐藤 哲哉
(奈瑠美/法学部)

7月22日(日)水戸市内のホテルにおいて、「第36回支部総会・父母懇談会」を開催しました。当日は120人余の出席をいただきました。総会では、2011年度事業および決算報告の後、2012年度事業および収支計画が承認されました。また、茨城県支部会則の一部改正を行い、支部体制の強化を図るために新たに「書記」2人を置くこととしました。これにより、事務の効率化が図れるものと期待されます。

父母懇談会では浜村彰常務理事より「法政大学の力」と題して講演をいただき、ともに、情報交換会では就職の現状等について意見・質問があり、就職への関心の高さをうかがわれました。

終了後、校友連合会県支部の方々を交え懇親会を行い、広く親睦を深めることができました。



宮崎県支部

2012年度支部総会・父母懇談会報告



支部長
伊東 恭志
(歩未/法学部)

大学側より増田壽男総長をはじめ3人の方、後援会より渡邊秀雄会長ほか2人の方々にご出席いただき、去る7月22日(日)シーガイアコンベンションセンターにて宮崎県支部総会を開催いたしました。

すべての事がスムーズに行く中、大学による説明会(個別相談)は地方から大学に子どもを出している保護者にとりましては、大学の状況、子どもたちの状況を教えていただく大切な時間で、参加者は真剣に聞いていました。

また増田総長の講演「法政の力」では、法政大学の成り立ちを教えてください、大学を身近に感じる事ができました。

懇親会ではOBの方々、卒業生の保護者の方も参加して下さり、応援の演技と共にスクラムを組み法政大を応援の歌を歌い、一致団結の力を感ぜながら終了いたしました。



北海道支部

創立30周年を迎えて



支部長
文屋 秀和
(渾之亮/法学部)

7月28日(土)晴天のもと、北海道支部総会・父母懇談会は札幌市内KKRホテルにて、広大な道内の各地から87家族107人の出席のもと開催されました。

総会においては経過報告・決算報告、2012年度の行事や予算、新役員の承認をいただき無事終了致しました。
今回、北海道支部は創立30周年に当たり、増田壽男総長をはじめ多数の大学関係者の出席をいただきました。

懇談会では、普段は動画にてお話をいただいていた増田総長の生出演(?)での特別講演をいただきました。
また、懇親会では、OBの中から鈴木大張市長の「創立30周年」への御祝辞や元応援団の方々の演舞等々、道内の複数のOB会から多くの関係者の御出席をいただきました。

更に、歴代の後援会役員の方々の御出席のほか、夕張メロン争奪ジャンケン大会もあり大いに盛り上げていただきました。
楽しく有意義な時間を過ごさせてください、ありがとうございました。感謝するとともに、御礼申し上げます。



力強い応援体制に！



支部長
石黒 充
(幸之介/社会学部)

7月29日(日)名鉄トヤマホテルで2012年度「支部総会・父母懇談会」を開催しました。今年の総会には、大学・後援会本部はもとより、「富山県校友連合会」からは、会長で「校友連合会」の副会長を務めておられる松井さま、後援会富山県支部の役員OBで昨年結成された「後援会クラブ」富山会長の舛方さまにもご出席いただきました。後援会と校友連合会がお互いに親交を深め、法政大学のブランド力向上に努めると共に、年々減少傾向にある富山県からの受験者・進学者を増やす取り組みについての意見交換も行うなど、県支部にとって力強い応援体制が確立しつつあると感じた総会でした。

また、初の試みとしてH・Uから「法政クッキー」を取り寄せ、販売を行いました。会員の皆さまには「珍しい品」とご好評をいただきましたので、「法政ファン」の拡大につながるかと信じ、来年も販売したいと思えます。



佐賀・長崎県支部

他支部との交流



支部長
村瀬 幹雄
(男司/社会学部)

今回の支部総会・父母懇談会では、懸案であった「他支部との交流」をささやかながらスタートさせることができました。

支部長会議に出席した際、支部間交流の実例を耳にし、「早い時期に実現を」と願っておりました。さすがに懇親会でのノミニケーションの効用は絶大で、隣県の福岡県支部さんとの「縁組」がトントン拍子にまとまりました。

初回は支部長、副支部長などの父母懇談会・懇親会への相互訪問から歩き始め、初の合同企画(福岡県支部の段取り)として、共通ゲストに地元出身の大学OG(マスコミ勤務)をお招きすることができました。

地方支部の著しい入学者の減少に徒に閉塞感ばかりを募らせることなく、後援会支部活動をより有意義なものにしていかなければなりません。そのためには支部間交流という「横のネットワーク」を広げていくことも重要であるということを実感する機会となりました。



学生インタビューDVDに感動の涙！



支部長
大月 多加子
(真緒/国際文化学部)

8月5日(日)、日本三大名園の一つである岡山後楽園が見渡せる岡山プラザホテルにて、支部総会・父母懇談会を開催しました。懇談会が始まってすぐに上映された学生インタビューDVDには、高橋光前支部長のご息子が登場され、学生生活の思い出話のあと、ご両親に対する感謝の言葉を語られた場面では、参加者全員がわが息子や娘の姿と重ね合わせながら、感動の涙を流しました。同じ思いを共有することで、会員相互の絆が深まった瞬間だったと思います。「いろいろな話を聞いて安心し、大学が身近に感じられるようになった」などの感想も多く寄せられ、有意義な会になったと実感しました。懇親会も盛り上がり、最後は法政大学出身の前支部長の音頭取りによる盛大な校歌斉唱で幕を閉じました。大学職員や後援会本部役員の皆さまにも心より感謝いたします。



群馬県支部

情報交換会の活性化



支部長
中井 洋
(佑介/経営学部)

8月18日(土)エテルナ高崎において第35回支部総会・父母懇談会を開催しました。大学ならびに後援会本部からは徳安彰常務理事、掛果信樹副会長をはじめ8人の方にご出席いただき盛大に執り行うことができました。群馬県支部は首都圏にありますが距離的な制約から、多くの子どもが親元を離れ生活しています。会員の皆さまの関心は就職・履修・生活と多岐にわたっています。「個別相談会」は希望者が毎年増え、本年は27人の方が利用されました。その声にお応えするために、支部では「情報交換会」の活性化を進めています。その成果もあり掛果副会長司会による80分は和やかな雰囲気の中で多くのご意見ご質問が交わされました。

なお、出席者63家族75人は「子供の母校は我が母校」を合言葉に親睦を深め充実した一日を過ごしたことを報告致します。



2012年度支部総会・父母懇談会報告



支部長
笹川 陽介
(稀湖/法学部)

支部総会に当たり各役員から会員の皆さんに個別にて声掛けを行い、例年より大幅な参加者増で開催できました。大学側との情報交換会も限られた時間の中で積極的な意見や質問があり、大変有意義な総会であったように思います。また、総会開催中に個別相談も例年の2倍弱ありましたが、役員全員で協力して対応し、参加の方々に満足いただけた総会になりました。総会後の懇親会では、応援団OB(団長)の方が2年前より勤務先が広島となったとのことで、広島県校友連合会の打越支部長の橋渡しのもと本会へ出席していた卒業生と後援会との交流を深める事ができ、大いに盛り上がり大盛況で終了いたしました。



鹿児島県支部

みんなで語ろう。かたいが！



支部長
桐原 茂太
(啓/文学部)

これから書くことはあくまでも私見であり、読者の後援会関係者の方々には異例であることの失礼をお許し願いたい。

恒例の支部総会・父母懇談会の参加者が年々ジリ貧状態で減少していることは鹿児島支部に限ってのことだろうか。新入生の父母の方々に会への参加案内の連絡において、皆さんはほぼ一致して「後援会って何ですか?」と聞かれる。その回答が「来られたらわかりますよ」ではゼッタイにダメなことはわかっているのだが窮してしまふ。初対面の父母の方々に対して立ち入った話もできないので、私は「遠い東京で暮らす子どものことを父母皆で、心配しそして自慢し合いましようよ」と誘う。正解など無いが、今年は前支部長の計らいで前日来鹿入りの学校関係者全員と父母役員との長い食事会をして親交を深めた。学校の実情が良くわかった。しかもあの田中優子社会学部長とも話せた。もちろん、翌日の総会は打ち解けて盛会だった。これでいいのだ。未だ参加を迷っている父母の方々へ。是非、参加して語らいましょ。心が休まりますよ。



2012年度支部総会・父母懇談会報告



支部長
三村 薫
(康平/経済学部)

今年の東海支部の参加人数は160人(家族数137)という大勢の参加をいただきました。昨年の反省会で、今年はいかに多くの会員の皆さま方に参加していただき、有益な情報の提供とかつ楽しく満足していただけるかを考えました。父母懇談会では個別相談と平行して情報交換会を催しました。大学の理事、後援会本部役員、支部役員という構成員の中で、親元を離れて暮らす子どもを持つ親として聞きたいことを列挙した中からチョイスして話題としました。東海支部名物企画コーナーでは、第1部はOGから就職活動の生の体験談の声を聞くことができ、親としてこれから子どもが就活する上で非常に参考になるお話を聞きました。第2部は自主マスコミ講座の今年の卒業生で地元テレビ局に就職された女性アナウンサーのトークショーで自身の学生生活のことと就活のこと海外留学のことなど新鮮で興味ある話をたっぷり聞いていただきました。参加者のほとんどの方が満足をしたとお声をいただき盛会のおちに終えることができました。大学の関係者の方々、後援会本部役員の方々には当日大変お世話になりました。また事前の準備と情報の提供をいただきましたありがとうございます。東海支部一同感謝をします。



「携帯メール情報」の配信案内

法政大学後援会は、メールマガジンを発行しています。六大学野球、アメフト甲子園ボウルや箱根駅伝などのスポーツ情報、講演会などイベント情報を提供しています。一人一人の力は小さくても、一致団結して盛り上げて行きましょう。配信ご希望の方は、下記アドレスへ「メールマガジン配信希望」とお書きになり、登録されるメールアドレスをお送りください。

koenkai-reg@ml.hosei.ac.jp



後援会ホームページのご案内

URL: <http://www.hosei-koenkai.org/>

また、法政大学のホームページを開いていただき、オレンジのインデックスの「保護者の方へ」をクリックしていただいてもアクセスできます。是非一度ご覧になってみてください。

